

ガイドボランティア活動記録 (平成31年、令和元年)

田川朋男、高井敦雄

当園では平成13年3月24日から大温室などの温室植物を中心としたガイドボランティアを導入し、現在(令和元年12月現在)54名が活動中である。前号(第40号)に続いて、その後の活動や進展について報告する。

導入の経緯については平成13年度栽培記録(第23号)に記している。ガイド活動は定期ガイドとして大温室、ベゴニア温室、熱帯スイレン温室などの温室と屋外の花の進化園、ロックガーデンを毎週土・日曜日と祝日に、また、季節に応じてサクラやバラ、ハナショウブ、アジサイ、カエデなどを案内した。このほかに依頼のあった申込ガイドとして学校の自然体験学習や子供会活動、福祉施設などが募集したサークル、観光ツアーなどを案内した。平成31年は18,342人だった(表1)。



【例会】

活動の報告・協議及び植物の学習、研修を行う例会を午前10時から12時まで6回開催した(表2)。植物の学習、研修のテーマはその時期に沿った内容のものを行った。参加者は真剣に取り組んでいるが、会員自らテーマを出してもらえていないので、これからはできるだけ会員の方からテーマを出してもらえるようにしていきたいと思う。

自主活動

【花さんぽ】

平成30年3月まで園内の見頃の植物を案内する企画として、友の会行事の園内観察会と合同で毎月第2火曜日と第4土曜日の月2回花さんぽを友の会会員とガイドボランティア共同で行っていた。リピーターも多く人気の企画ではあったが、会員の都合で継続が困難となった。そこで、今年度は職員が引き継いで「職員による植物うんちくガイド」と名前を改めて、職員がテーマに沿って植物の解説を行う企画を開始



表1 定期ガイド・申込ガイド実績表

年/月	日数(日)	定 期 ガ イ ド ※1							申 込 ガ イ ド ※2		合 計		
		温 室			屋 外				小 計	季節の花さんぽ		計	件 数
ベゴニア温室	大温室 ※3	フクシア温室 ※3	花の進化園	ロックガーデン	その他 ※4								
平成30年4月 ～12月小計	86	2,121	3,914	2,374	1,613	1,176	3,524	14,722	393	15,115	24	813	15,928
平成31年1月	9	232	289	239	86	73	0	919	24	943	0	0	943
2月	9	262	512	210	210	184	317	1,695	41	1,736	3	49	1,785
3月	11	302	557	408	187	185	226	1,865	59	1,924	3	42	1,966
平成30年度合計	115	2,917	5,272	3,231	2,096	1,618	4,067	19,201	517	19,718	30	904	20,622
平成31年4月	9	237	561	214	164	105	380	1,661	—	1,661	2	199	1,860
令和元年5月	9	207	480	199	274	146	895	2,201	—	2,201	3	196	2,397
6月	10	265	359	261	111	90	312	1,398	—	1,398	1	6	1,404
7月	9	25	320	211	114	64	160	894	—	894	5	96	990
8月	10	275	418	215	148	76	63	1,195	—	1,195	0	0	1,195
9月	11	257	336	218	159	90	450	1,510	—	1,510	3	237	1,747
10月	10	254	466	285	207	108	246	1,566	—	1,566	6	221	1,787
11月	10	203	379	232	208	125	832	1,979	—	1,979	1	180	2,159
12月	7	11	15	0	0	22	61	109	—	109	—	0	109
平成31年、令 和元年合計	114	2,530	4,692	2,692	1,868	1,268	3,942	16,992	124	17,116	27	1,226	18,342
平成31年度小計	85	1,734	3,334	1,835	1,385	826	3,399	12,513	—	12,513	21	1,135	13,648

※ 平成30年の4～12月の詳細は前号(栽培記録第40号)に記したので省略した。

※1 定期ガイドは土・日の午後と祝日に実施したガイド。

※2 申込ガイドは団体から申し込みのあったガイド。 ※3 大温室は熱帯スイレン温室を、フクシア温室はサボテン温室を含む。

※4 その他はサクラ、バラ、ハナショウブ、アジサイなど特定の時期の植物案内とジュニアプロジェクト、夜間開園ガイドとした。

した。職員の解説で植物の知識を深めることができるので好評であるが、一部ではテーマがピンポイントであることや、参加者からも見頃の植物を見たいとの声も若干あるので、ガイドボランティア有志による解説も再度検討した方がよいのではという意見があった。

【ジュニアプロジェクト】

小学生向けの自然遊び体験「ジュニアプロジェクト」を定期的に毎月第2日曜日、午前と午後の2回開催し、また、団体の申込による臨時開催も行った(表3)。

【リース・苔玉の販売】

5月4日「みどりの日」と11月3日「開園記念日」にはガイドボランティアコーナーを設け、入園者に活動をアピールし、手作り苔玉・リース販売やクラフトづくりを行った。また、ドングリの試食も行った。収益は備品の購入(APG対応の図鑑等)や消耗品の購入などに当てる予定である(現在調整中)。

園から依頼された活動

【親子植物体験教室】

子供向けのプログラムとして7月の親子植物体験教室で大温室や屋外の植物観察、ネイチャーゲームを行った。しかしながら、学校の夏休みの開始時期など子供が参加可能な時期をしっかりと把握したうえで日程調整しないと、参加できない方が出たりしてしまうので、事前に念入りの調整が必要であると思う。

【オオオニバス試乗体験会】

「オオオニバス試乗体験会」は8月14日(水)、17日(土)、18日(日)、20日(火)(20日は申し込み制)に行った。待っているお客さんの整理と試乗前にオオオニバスの解説を行った。

【夜間ガイド】

4月、8月、9月、11月、12月の「夜間開園」には、夜に開花する植物などを案内した。しかしながら、参加してもらえない会員が多くなく、ガイドのいない場所も発生した。調整を考える必要があると思われる。



【その他】

●組織の運営

会の運営を円滑に行うため、全体を8班に分け、各班から当番表作成や例会議事録作成など運営に関する作業に携わる人(リーダー)を選出してもらい、そのリーダーたちと植物公園事務局で調整しながら運営してきた。各班から選出されたリーダーは、4ヶ月の任期とし、奇数班と偶数班の任期を2ヶ月間ずらして、新旧のリーダーの期間を重複させ、引継ぎを行いやすくした。事務局は、園に置き、会の運営を行っている。なお、イベント時に行っている苔玉・リース販売など

表2 例会・研修及び自主活動

開催日	場所	例会及び研修内容	参加者数
平成30年(4月~12月)小計 (内容は植物公園栽培記録第40号に記載)			293
2月10日(土)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「冬の樹木と園内の生き物」 講師 栽培 栽培・展示課第二栽培・展示係 佐藤技師	39
3月30日(土)、31日(日)	植物公園内	桜と光の夕べ	7
平成30年度合計			332
4月6日(土)、7日(日)	植物公園内	桜と光の夕べ	5
4月7日(日)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「桜と園内の植物について」 講師 栽培 栽培・展示課第二栽培・展示係 佐藤技師	36
4月8日(日)	植物公園講堂	5月4日販売用リース作成	10
5月4日(土)	植物公園内	みどりの日・植物公園の日イベント (リース、苔玉等販売、クラフト作り)	11
5月11日(土)~5月26日(日)	バラ園	ローズガイド	10
6月8日(土)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「花の進化園の植物」 講師 栽培 栽培・展示課第二栽培・展示係 大矢技師	33
8月4日(日)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「その後の大温室の植栽について」 講師 栽培・展示課第一栽培・展示係 堀川技師	38
8/14(水)、17(土)、18日(日)、20日(火)	熱帯スイレン温室等	オオオニバス試乗体験会に伴う列整理及び待合者への解説	8
8月24日(水)、28日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)	植物公園内	夜間開園、花と光のページェント	10
10/12(土)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「秋のグリーンフェアと第37回全国都市緑化ひろしまフェア」講師 大下主事	33
10/12(土)	植物公園講堂	11月3日販売用リース作成	8
10/20(日)	植物公園内	秋のグリーンフェア(ジュニアプロジェクト)	7
11/2(土)~	バラ園	ローズガイド	4
11/3(日)	植物公園内	リース等販売	9
11/3(日)	植物公園内	クラフト	5
11/3(日)	植物公園内	ドングリ試食	2
11/4月・祝	植物公園内	植物公園メモリアルフェアコスモスの摘み取り補助	2
11月28日(水)、24日(日)、30日(土)、12月1日(日)、7日(土)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)	植物公園内	夜間開園、花と光のページェント	20
12/8(日)	植物公園講堂	例会(挨拶、連絡事項と報告)及び講習 「ジュニアプロジェクト」 講師 金山氏他	30
平成31年度(4月~3月)小計			276
平成31年、令和元年(1月~12月)の合計			608

は、中心になる人が責任者として、準備運営を自主的に行った。

この他に野生生物の観察会、ガーデニングの勉強会、ランの植え替え作業、洋ラン展への協力、ロックガーデンや日本庭園の作業補助など有志が行っている。

●今後の計画及び課題

・組織の運営の協議・調整を各班から選出されたリーダーが、4ヶ月ごとに担当している。期間が短いため、負担が少ないが、メンバーが変わるたびに同じ意見、議論が繰り返されたり、全く違った意見が出ることもある。そのため、長期計画についての意見が出にくいのではないかと危惧している。メンバーが変わることにより、個人への負担は少ないが、自主運営への機運もそがれているようにも感じる。重要な議題がある場合などは園の担当者だけでなく、園の係長、課長などが出席し、議論を尽くすなどの方策を行う必要があると思われる。

・研修・講演は、例会を中心に行うが、ガイドボランティアの要望を受け、活動に役立つ内容にしている。しかし、具体的な意見が出ないことが多く内容の決定に腐心している状

態である。また、本年も園外研修は行わなかったが、次年度は園外研修も取り入れる様にする予定である。研修もマンネリ化がないよう、バラエティに富むように会員の中の詳しい人等が中心となった勉強会なども行えるようになればと思っている。特に通常の場合以外でのガイド(サクラ、バラ、ハナショウブ、アジサイ、紅葉など)は皆ができるようにしていきたいと思う。

・定期ガイドは、日にちによって参加人数が少ない日があるため、もっと活動への参加を促したりして各ガイド場所に必ずガイドがいる環境作りを行う必要がある。また、不定期ガイドの募集でも新しく加入した人の参加が少ない、参加者が限られているなど、もっと全員が積極的に活動してもらえ環境づくりやルール作りを行う必要があると感じる。

・平成31年度はガイドボランティアの募集を行い、研修を行っているが、引退する人も多いので、定期的に募集を行う必要性を感じている。また、申込ガイドの対応などで割り当てに困ることのない様ルールの厳格化など規律保持に努める必要があると感じる。

表3 ジュニアプロジェクト実績表(平成31年、令和元年)

開催日	内 容	参加者数	指 導 者
3月10日	【定期】私はだれでしょう	4	金山、北野(孝)、北野(和)、長田、一橋、平田、呼坂
4月14日	【定期】カモフラージュ、私は誰でしょう	46	金山、北野(孝)、北野(和)、長田、平田、三浦
5月12日	【定期】カモフラージュ	10	金山、北野(孝)、北野(和)、平田、三浦、呼坂
5月22日	【臨時:東広島市立高美が丘中学校】ジュニア	177	金山、北野(孝)、北本、長田、平田、呼坂
6月9日	【定期】カモフラージュ	47	金山、北野(孝)、北野(和)、長田、平田、三浦、呼坂
7月2日	【臨時:千田小学校】カモフラージュ	90	坂本、西野、灰田、原田
7月14日	【定期】ジュニアプロジェクト	18	北野(孝)、長田、一橋、三浦、若宮
7月24日	【臨時:親子植物体験教室】カモフラージュ、カメレオンゲーム	44	金山、北野(孝)、坂本、竹内(俊)、鶴、長田、西野、平田
8月11日	【定期】カモフラージュ、カメレオンゲーム	53	金山、北野(孝)、北野(和)、長田、一橋、平田、三浦、呼坂
9月8日	【定期】カモフラージュ	15	金山、長田(午後は中止)
10月13日	【臨時:三育学園小学校】カモフラージュ、カメレオンゲーム	54	金山、長田、呼坂、若宮
10月13日	【定期】カモフラージュ、カメレオンゲーム	39	金山、北本、長田、三浦、若宮
10月15日	【臨時:熊野第三小学校】カモフラージュ、カメレオンゲーム	59	金山、北野(和)、北本、長田、原田、呼坂
10月20日	【臨時:グリーンフェア】カモフラージュ、カメレオンゲーム	89	金山、北本、鶴、長田、原田、平田、呼坂
11月10日	【定期】カモフラージュ、カメレオンゲーム	46	金山、北野(孝)、北野(和)、長田、一橋、平田、呼坂、若宮
平成31年、令和元年(1月~12月)合計		791	